

TCFD レポート(気候関連レポート) 2023 の発行について

株式会社みずほフィナンシャルグループ(執行役社長:木原 正裕)は、気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)提言に沿って、〈みずほ〉の気候変動に関する取り組みを包括的かつ詳細にまとめた「TCFD レポート(気候関連レポート) 2023」を本日発行しました。

当社は、2017年にTCFD提言の趣旨に賛同し、気候変動が金融市場の安定にも影響を及ぼしうる最も重要なグローバル課題の一つであるとの認識のもと、環境・気候変動への対応を経営戦略における重要課題として位置付け、取り組み強化に努めています。2020年度に本邦金融機関グループとして初めてTCFDレポートを発行し、今回で4度目の発行となります。

〈みずほ〉の気候変動対応に係る昨年度の主要な進捗については、本年4月に「2022年度サステナビリティプログレス(気候変動)¹」にて開示しましたが、本レポートでは新たに、以下の内容についても開示しています。

- 「ネットゼロ移行計画」の構成要素 (本レポート(以下同)P22-24)
- 役員報酬制度の改定 (P18-19)
- 移行/物理的リスクに関するシナリオ分析の高度化 (P51-58)
- Financed Emissions(投融資を通じた温室効果ガス排出量)計測の対象拡大 (P72-76)

〈みずほ〉は、新たに制定したパーパス「ともに挑む。ともに実る。」のもと、2050年ネットゼロの実現というゴールを目指し、グループの力を結集し、さまざまなステークホルダーのみなさまとともに、挑戦し続けていきます。

【TCFD レポート(気候関連レポート) 2023 URL】

https://www.mizuho-fg.co.jp/csr/mizuhocsr/report/pdf/tcfd_report_2023.pdf (単一版)

https://www.mizuho-fg.co.jp/csr/mizuhocsr/report/pdf/tcfd_report_browsing_2023.pdf (見開き版)

¹ 2023年4月3日プレスリリース「気候変動への取り組み強化とプログレスの開示について」
https://www.mizuho-fg.co.jp/release/20230403_2release_jp.html

TCFD レポート (気候関連レポート) 2023 ハイライト

(昨年度の TCFD レポートからの進捗を中心に記載)



「ネットゼロ移行計画」改定

- ネットゼロ移行促進に向け、注力する重要セクターや関連する次世代技術を明確化
- 経済・産業の構造転換、新しいテクノロジー実用化への取組み強化
- 取引先の移行リスク対応状況を指標に追加
- エンゲージメントとそれを担う人材の育成を強化

ガバナンス

- グループCSuO^{*1}の新設(22年9月)
- 役員報酬制度の改定

サステナビリティ/気候変動に関する評価指標

サステナブルファイナンス目標引き上げ



25兆円 → 100兆円^{*2}

50兆円 (うち環境・気候変動対応)



エンゲージメント

お客さまのSX^{*3}支援 お客さまのESポリシー^{*4}に基づく対話

約1,700社 約1,100社

移行リスクセクター取引先：移行リスク対応状況が着実に進展



自然資本への取組み

融資ポートフォリオ分析により、重要な自然資本を特定

水、生物多様性 (生息地、生物・遺伝子)



ESポリシー改定

石炭採掘(一般炭)

投融資等の禁止対象を追加

石油・ガス

採掘事業の環境・社会リスク検証を強化



気候関連リスク管理態勢の強化

- 「サステナビリティリスク管理室」新設
- 気候関連リスクの重要性評価

シナリオ分析の高度化

移行リスク分析 対象セクター拡大

電力、石炭、石油・ガス、鉄鋼、自動車 (+ 海運、航空)

物理的リスク分析 対象範囲拡大

国内 自社資産、中堅中小 (+ 海外 大企業)

風水災・気温変化 (+ 山火事・干ばつ)

自社GHG排出削減

国内 Scope2：使用電力の約70%の再エネ化を完了

投融資を通じたGHG排出削減 中期目標

セクター	実績(21年度)	目標 (30年度)
電力	353 kgCO ₂ e/MWh	138~232 kgCO ₂ e/MWh
石油・ガス	取引先 Scope 1,2 6.5 gCO ₂ e/MJ	4.2 gCO ₂ e/MJ
	" 3 43.2 MtCO ₂ e	絶対排出量 (MtCO ₂ e) △12~△29% ^{*5}
石炭採掘 (一般炭)	1.7 MtCO ₂ e	OECD諸国 30年度 非OECD諸国40年度 ^{ゼロ}



Financed Emissions

計測範囲の拡大

コーポレートファイナンス (+ 自己勘定投資)

プロジェクトファイナンス (+ 其他セクター)

TCFDに基づく 19セクター (+)

*1 CSuO: Chief Sustainability Officer

*2 2019-2030 年度での累計金額

*3 サステナビリティ・トランスフォーメーション

*4 「環境・社会に配慮した投融資の取組方針」

*5 2019 年度比での削減率

以上

ともに挑む。ともに実る。

MIZUHO